

- 3** 【学長コラム】
卒業生・新入生へのメッセージ 学長 柳澤 保徳
- 4** 【特別座談会】 大学時代を振り返って
- 8** 【大学の取り組み】
教育課程開発室の取り組み 理事・副学長(教育担当) 重松 敬一
学長補佐(教育課程担当)・教授 森本 弘一
- 9** 平成19年度フレンドシップ事業 フレンドシップ事業担当者・准教授 梶原 篤
- 10** 「地域と伝統文化」教育プログラム プログラム実施担当者・特任助教 青木 智史
- 12** 「世界遺産教育」の合同実践研究会の開催
—ユネスコ・スクールとしての地域貢献— 国際交流・地域連携委員会
- 13** 写真で見る大学120年 その1 明治期
- 14** 【ラボレター】
酔歩と超群 — 調和解析 — 数学教育講座・教授 河上 哲
「自分で問い、考える」ことの難しさとおもしろさ 社会科教育講座・准教授 伊豆藏好美
作曲家であることを生かした教育 音楽教育講座・准教授 北條美香代
身体に良い油脂を安全に摂るために 生活科学教育講座・准教授 杉山 薫
- 16** 【ひと・あれ・これ】
顧問一年生 奈良市立富雄中学校・教諭 大西 佐知
パワーの源は、子どもたちの笑顔 奈良市立富雄第三小学校・教諭 藤田圭衣子
鳴り止まない電話の中で 京都市児童相談所・児童福祉司 稲垣 紀夫
ステップアップを目指して 京都銀行久津川支店 溝口万里子
- 18** 【附属校園では】
幼稚園 ひとりひとりが輝く保育をめざして 附属幼稚園・副園長 上野由利子
小学校 みんなの学校 — 教えと学びの公共性を求めて — 附属小学校・副校長 坂下 伸一
中学校 ESDの理念の実現に向けて 附属中学校研究推進部・教諭 竹村 景生
- 20** 【大学の仲間たち】
アカタテハ 自然環境教育センター長 前田喜四雄

表紙紹介

講 堂

講堂は、大学の正門を入ると正面に位置しており、創立100周年にあたる昭和63年6月に建設されました。古代奈良建築の開放さをとり入れた日本風表現になる洋式建物であって背景との調和とギャラリーとしての機能には格別の配慮がなされています。

この講堂は、入学式・卒業式等の大学の式典諸行事をはじめとして、特別講義、講演会、公開講座、課外活動、諸学会、研究会等広く教育研究の発表の場として使用され、近隣地域の社会教育活動にも利用されています。学生からは外観がバルテノン神殿に似ていることからバルテと呼ばれています。平成20年11月22日には創立120周年記念式典を開くことになっています。

主な施設内容
建物面積 1,080㎡
座席数 567席
舞台・客室
エントランスホール
控室・ホワイエ・ピアノ庫

表紙題字 名誉教授

池田桂鳳